



- 所在地：大阪市住之江区南港北1丁目7番89号
- 最寄り駅：コスモスクエア駅
- 本社勤務者数：約1,800名

万博開催期間中の交通混雑緩和に向けたカナデビアの取組(TDM)について



課題 本社(大阪市住之江区)のある咲州は、万博会場までの鉄道ルート上にある



大阪・関西万博開催期間中、ピーク予想の時期、時間帯の情報に対して
本社勤務者 約1,800名を対象に、以下のとおり取り組む

1. ヒトの流れに関する取り組み



在宅勤務の活用

- ▶ 在宅勤務は週4回可能(現行制度)
- ▶ リモートワークの設定、出勤率の設定等を検討中



フレックス勤務の活用

- ▶ オフピーク出勤(時差出勤)で混雑緩和



Web会議の活用

- ▶ 各事業所から本社への出張は極力控え、オンライン会議を活用

2. モノの流れに関する取り組み



営業車(約50台)の使用頻度削減、時間の変更



宅配便の発送数削減、日時に余裕を持たせた利用

- ▶ 宅配便の配送・集荷回数の削減
(18回/日→10回/日以下へ)
- ▶ その他車両(廃棄物収集車、自販機・売店等の配送車など)の半減

ミズノ株式会社

<会社概要>

所在地 大阪市住之江区南港北1-12-35
最寄り駅 コスモスクエア トレードセンター前
大阪本社勤務者数 約1,200名



2025年大阪・関西万博開催期間中の交通緩和の取り組み

ヒトの流れに対する取組

- **テレワーク制度の確立と浸透**
コロナ禍に試行していたテレワークを制度化し継続して実施
出社率50～60%を継続キープ
- **フレックス制度による時差出勤**
コアタイムを設定しないフレックス制度の実施
1時間のみの勤務も可能なスーパーフレックス
- **迂回通勤経路アナウンス**
最も混雑が予想される期間については
迂回経路を社内インフォメーションにて掲示し、混雑回避を誘導
- **大型イベント廃止、自社展示受注会の人流制限**
過去6月に実施していたインテックス大阪での大規模展示受注会の中止を継続
自社での展示受注会は事前予約により来社人数を制限



テレワーク勤務

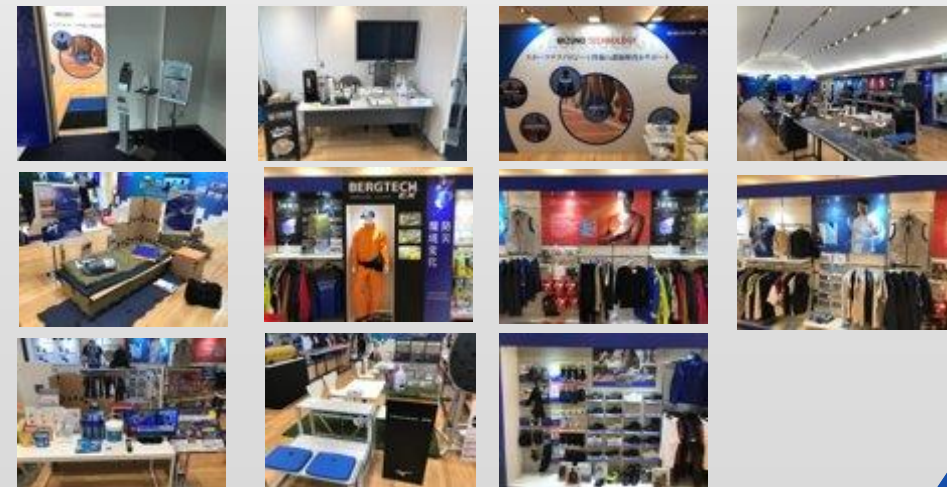
ワークライフマネジメント

出社勤務



・通勤時間を削減できるので勤務開始前・終了後の時間を有効活用できる
・柔軟な働き方が可能なため、育児・介護等家庭の事情に対応できる

・時間単位年休の使用やフレックスタイム制度を活用できるが、
テレワークほどの柔軟性はない
・オンオフの切り替えがしやすい



インテックス大阪で開催していた新製品展示会を
自社開催でコンパクトに。来社時間管理により混雑を避ける。

リーガロイヤルホテル(大阪)のTDMへの取組

弊社は大阪・関西万博の円滑な開催に向け、TDMに精一杯のご協力をいたします。

1



社内取組

人流への取組

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| ◆ 在宅勤務の推進 | ：事務職員のテレワーク比率上昇。 |
| ◆ 時差出勤の推進 | ：シフトコントロールによるピークタイムの回避。 |
| ◆ 諸会議のリモート化推進及び会議数の削減 | ：コロナ禍に導入したZOOM活用範囲を広げる。 |
| ◆ 大阪市内営業時の社用車利用の抑制 | ：セールスルートを効率化し公共交通機関を最大限利用。 |
| ◆ 大阪・関西万博のコア交通経路利用の抑制 | ：中央線、御堂筋線通勤者の別ルート利用。 |

ゲストへ向けた取組

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| ◆ お客様への公共交通機関利用の呼びかけ | ：公共交通機関及びシャトルバスの利用推奨を案内。 |
| ◆ お客様への交通状況に関する情報の提供 | ：期間中の混雑予想等を案内。 |

2



物流への取組

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| ◆ 設備工事の抑制 | ：設備更新及び改修の頻度を低減。 |
| ◆ 納品の工夫 | ：混雑時間帯及び混雑コースの回避。一括発注による納品回数の抑制。 |
| ◆ エコプランの推進 | ：客室のクリーニング回数を減らす取組の実施。アメニティ発注の回数抑制。 |

3



企業としての取組

- | | |
|-------------|-------------------------------------|
| ◆ 業界への呼びかけ | ：ホテル協会(大阪兵庫支部)加盟ホテルに対しTDMへの協力を呼びかけ。 |
| ◆ 取引先への呼びかけ | ：協力企業、テナント企業に対しTDMへの協力を呼びかけ。 |

株式会社 日立製作所 関西支社によるTDMへの取り組み

万博開催期間中の混雑状況下においても、従業員の健康と安全を最優先に、成果を出せる柔軟なワークスタイルを実現

<ヒトの流れに対する取り組み>

■以下の取り組みについて、日立製作所 関西支社 従業員に向けてアナウンスを行い、各職場で検討する。

①在宅勤務や近隣のサテライトオフィス等の活用
(出社しなくても出来る業務は在宅勤務での実施を原則とし、最適なワークスタイルを実現した上で、会場周辺等での移動量を削減)

②フレックスタイム制度（コアタイム無し）の活用
(万博来退場のピーク時間を避け、交通混雑を緩和)



在宅勤務

(自宅・親族の居住地)

業務効率・生産性向上と共にプライベートな時間の増加によるワークライフバランスの両立を実現する。

特徴

- 柔軟・効率
- ワーク・ライフ・バランス
- 集中できる業務環境
- 移動時間の削減

活用事例

- 通勤時間の活用
- 個人作業(資料作成等)
- リモート会議
- 育児・介護・治療と仕事の両立



サテライトオフィス勤務

移動時間の短縮・出張前後の隙間時間の有効活用を通じ、効率的な働き方を実現する。

特徴

- 柔軟・効率
- 集中できる業務環境
- 移動時間の削減

活用事例

- 個人作業(資料作成等)
- コミュニケーション(対面・リモート)
- 出張前後の時間の活用
- 資料印刷(一部サテライトのみ)



スポットリモートワーク

連休の狭間や前後の就労日、一日の隙間時間等で勤務場所を柔軟に選択し、生産性向上につなげる。

特徴

- 柔軟・効率
- ワーク・ライフ・バランス
- 集中できる業務環境
- 移動時間の削減

活用事例

- 個人作業(資料作成等)
- リモート会議
- 育児・介護・治療と仕事の両立
- ワーケーション



フレックスタイム制度活用

より柔軟な働き方を促進し、ひとりひとりの働きがい、生産性向上につなげる。また、一日の最低勤務時間を設けないことで、非就業日を設定することもでき、自律的に勤務日の選択が可能。

特徴

- 柔軟・効率
- 多様な個人事情と仕事の両立
- ワーク・ライフ・バランス
- 働きがいの向上

活用事例

- 時差出勤
- 非稼働日の設定
- キャリア開発
- 育児・介護・治療と仕事の両立
- プライベート充実

例：混雑緩和のための時差出勤

	フレックス活用	通常勤務
0:00	就寝	就寝
1:00		
2:00		
3:00		
4:00		
5:00	身支度・朝食	
6:00	通勤	身支度・朝食
7:00	仕事	通勤
8:00		
9:00		仕事
10:00		
11:00	休憩	休憩
12:00		
13:00	仕事	
14:00		仕事
15:00	子どものお迎え	
16:00	仕事	
17:00	家事	家事
18:00		
19:00	夕食	夕食
20:00		
21:00	団らん	団らん
22:00		
23:00	就寝	就寝
0:00		

※対象者(在宅・サテライト)：月俸者/裁量労働勤務適用者/業務遂行上有効と認められる者 等

※対象者(スポット)：月俸者/裁量労働勤務適用者

※基本原則：上長・職場同僚や他部署等と十分に連携